

# 1 決算統計の概要

## (1) 普通会計の純計に関する調

(単位:千円)

会計名	決算額		普通会計間の繰入・繰出状況	
	歳入	歳出	歳入	歳出
一般会計	14,390,109	13,877,385		112,069
大月短期大学特別会計	328,191	314,525	112,069	
合計	14,718,300	14,191,910	112,069	112,069
普通会計純計	14,462,611	13,936,221		

- (注) 1 繰入・繰出の記入については、金額の下に括弧書きで、各々の繰入元・繰出先の会計名を付記してください。  
 2 会計名の一般会計の下の欄には、普通会計に属する特別会計を記入してください。  
 3 令和3年度当初予算の議案の目次のコピー(特別会計の名称がわかる部分)を添付してください。  
 4 令和3年度決算書(案)の普通会計に属する会計毎の「実質収支に関する調」のコピーを添付してください。

普通会計の純計算出に当たり行ったその他の調整は、下欄に記入してください。

(該当のないときは、斜線を引いてください。)

○規模控除	
山梨県後期高齢者医療広域連合に係る委託料(補助事業)	2,550 千円
○普通会計外	
中央病院独法化による移行前元利償還金と病院からの負担金	141,070 千円

## (2) 市町村の事業会計等の調

(該当する項目の下欄に○印を付してください。)

財産区を有する市町村	市町村の事業会計							
	収益事業会計	国民健康 保険事業	介護保険 事業	後期高齢者医療 事業会計	農業共済事業 会計	交通災害共済 事業会計 直営方式のみ	公立大学附属 病院事業会計	
事業勘定		直診勘定	保険事業勘定					
○	○	○	○	○				

## (3) 一部事務組合が共同処理する事務の内訳 (一部事務組合のみ記入)

主たる事務	その他の事務

団体名	大月市
-----	-----

## 2 実質収支が赤字の団体に関する調

(単位:千円)

団体名	実質収支額			合併等による打ち切り決算	実質収支が赤字となった年度	実質収支が赤字となった主な要因
	令和3年度 a	令和2年度 b	差引 (a-b)			
大月市	489,128	386,124	103,004			

- (注) 1 「合併等による打ち切り決算」の欄には、合併等による打ち切り決算を行った団体のみ「○」を計上して下さい。  
 2 「実質収支が赤字となった年度」欄には過去10年間(H24～)で実質収支が赤字となっていた年度を記入してください。(例: H24、H25～H28)ただし、合併前の年度については記入不要です。  
 3 実質収支が赤字となった主な要因に関しては出来るだけ詳細に記述してください。

団体名	大月市
-----	-----

### 3-1 令和3年度決算の特徴

#### (1) 収支

(単位:千円)

区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	翌年度に繰り越すべき財源	実質収支	単年度収支	実質単年度収支
令和3年度	14,462,611	13,936,221	526,390	37,262	489,128	103,004	585,320
令和2年度	16,528,283	15,993,578	534,705	148,581	386,124	76,847	384,384
	△ 2,065,672	△ 2,057,357					

#### (特徴点・理由)

○R2特別定額給付金事業の終了により、大幅な減額(△20.6億円)であるが、PCB 廃棄や基幹システム更新経費が経常的に支出されている。  
 民生費では、コロナ禍による子育て世帯への特別定額金給付や市単給付による総額で9.5%増となった。  
 ○地方税については、固定資産税の内、大型償却資産の減耗により、毎年1億円弱減少は避けられない。  
 ○ふるさと納税による寄附金を各種事業に充当した結果、財政調整基金や公共施設整備基金など特目基金の繰入を抑制することができ、基金積立を行った結果、実質単年度収支で5.8億円の黒字となった。

#### (問題点・改正点)

○歳入では、固定資産税(大型償却資産)の減少による、市税の減少が見込まれる。また、人口減少に伴い基準財政収入額以上に基準財政需要額の減少も見込まれ、普通交付税を含む一般財源の確保が年々困難となってくる。そのため、市税等の滞納対策や土地開発公社から引き継いだ資産等の有効活用や処分を行い、財源確保に努めることが急務である。  
 ○歳出については、市営火葬場など老朽化した公共施設更新が急務であり、25年度に起債した三セク債(土地開発公社の解散に伴う起債)により増加した公債費、年々負担の大きくなる社会保障関係経費、病院・水道企業団・広域事務組合(ごみ処理)・下水道などの一組・他会計への繰出・補助などを見極めながら、上記主要事業にかかる財源確保に努め、財政健全化を図っていかねばならない。

#### (2) 主な財政分析指標

	令和3年度	令和2年度	要因等(具体的に入力して下さい)
経常収支比率	(89.0)	(90.8)	【分母】 ○経常一般財源収入は、地方消費税交付金及び普通交付税の増(+17.20%)により、5.13%増加した。 【分子】 ○人件費 ・定年退職者の増(5→8人)により、経常一財比で82,718千円(+4.3%)増加した。 ○物件費 ・基幹サーバーシステム更新、PCB廃棄委託の増により、経常一財比で39,121千円(+4.5%)増加した。 ○繰出金 ・下水道事業へ基準内繰出が、経常一財比で、184,727千円増加した。 ○公債費 ・償還元利金の減により、経常一財比で1.9%減少した。 ●分子においては、一般財源額が増加したが、分母において、経常一般財源収入が増加し経常収支比率は、前年比で0.4%減少した
	84.9	85.3	
うち人件費	(25.5)	(25.7)	
	24.1	24.1	
うち物件費	(11.4)	(11.4)	
	10.8	10.7	
うち扶助費	(6.0)	(6.4)	
	5.7	6.0	
うち補助費等	(12.9)	(13.7)	
	12.3	12.9	
うち公債費	(19.2)	(20.5)	
	18.2	19.3	
財政力指数	0.63	0.66	

(注)1 経常収支比率は、14表の数値を転記して下さい。財政力指数は、00表01行10列の数値を記入して下さい。

2 経常収支比率欄の( )内は、減収補てん債及び臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた比率になります。

3 「指標の増減の主な要因」については、経常収支比率が90.0%以上の団体、又は、前年度比3.0%以上の増減があった団体は必ず記入して下さい。

団体名	大月市
-----	-----

### 3-2 令和3年度決算の特徴

#### (3)-1 歳入の状況

(単位:千円、%)

	令和3年度				令和2年度				増減の要因
	決算額	構成比	増減額	増減率	決算額	構成比	増減額	増減率	
地方税	4,358,128	30.1	△ 160,854	△ 3.6	4,518,982	27.3	△ 111,633	△ 2.4	固定資産税(現年)△155,184、個人市民税(現年)△52,082
地方譲与税	115,240	0.8	1,475	1.3	113,765	0.7	13,876	13.9	地方揮発油譲与税+691、自動車従量譲与税+836
各種交付金	721,591	5.0	104,521	16.9	617,070	3.7	104,629	20.4	配当割+4,900、株式譲渡+5,787、ゴルフ場利用税+5,614
うち地方消費税交付金	582,677	4.0	37,605	6.9	545,072	3.3	103,674	23.5	
うち法人事業税交付金	28,359	0.2	17,419	159.2	10,940	0.1	10,940	皆増	
新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金	33,958	0.2	33,958	皆増	0	0.0	0	0.0	
地方特例交付金	14,159	0.1	△ 1,917	△ 11.9	16,076	0.1	△ 15,106	△ 48.4	
地方交付税	3,134,258	21.7	477,591	18.0	2,656,667	16.1	64,866	2.5	普通交付税+446,830、特別交付税+30,761
分担金・負担金	142,946	1.0	1,261	0.9	141,685	0.9	△ 62,819	△ 30.7	民間保育園保護者負担金+2,996
使用料・手数料	342,270	2.4	500	0.1	341,770	2.1	△ 59,618	△ 14.9	公立保育所保護者負担金+772
国庫支出金	2,022,230	14.0	△ 2,036,753	△ 50.2	4,058,983	24.6	3,042,533	299.3	ワクチン国庫負担金+74,317、道路メンテナンス事業補助金+23,082
うち新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金	230,480	1.6	△ 142,718	△ 38.2	373,198	2.3	373,198	皆増	
うち特別定額給付金給付事業費補助金(給付業務費国庫補助金を含む)	0	0.0	△ 2,360,532	皆減	2,360,532	14.3	2,360,532	皆増	
うち子育て世帯臨時特別給付金及び生活支援特別給付金	250,782	1.7	250,782	皆増	0	0.0	0	0.0	
都道府県支出金	626,486	4.3	△ 116,632	△ 15.7	743,118	4.5	66,765	9.9	農林業施設災害復旧費補助金△126,182
寄附金	569,739	3.9	△ 218,321	△ 27.7	788,060	4.8	376,150	91.3	ふるさと納税寄附金 △221,029、企業版ふるさと納税+2,000
繰入金	720,497	5.0	319,630	79.7	400,867	2.4	△ 120,163	△ 23.1	減債基金(3セク債分)△55,000、公共施設整備基金△56,606、ふるさと基金+378,130
繰越金	534,705	3.7	186,002	53.3	348,703	2.1	92,431	36.1	
地方債	829,100	5.7	△ 513,600	△ 38.3	1,342,700	8.1	754,400	128.2	緊防債(デジタル無線)△380,000、義務教育施設整備債△30,200、ポンプ車△34,100
うち臨時財政対策債	436,800	3.0	△ 46,300	△ 9.6	483,100	2.9	27,500	6.0	
その他	331,262	2.3	△ 108,575	△ 24.7	439,837	2.7	155,914	54.9	普通財産貸付収入△24,930、不動産売払収入△71,054
うち諸収入中貸付金元利収入	4,640	0.0	0	0.0	4,640	0.0	4,640	皆増	中央病院への転貸借償還分
歳入合計	14,462,611	100.0	△ 2,065,672	△ 12.5	16,528,283	100.0	4,302,225	35.2	
うち一般財源	8,343,376	57.7	420,816	5.3	7,922,560	47.9	56,632	0.7	

#### (特徴点・理由)

- 地方税…固定資産税の内、大型償却資産の減耗により、毎年1億円弱減少
- コロナ禍による事業用資産税減少33,958千円、個人住民税も減少52,082千円
- ふるさと納税による基金から、寄附者の意向に沿った事業への充当を行った(+378,130)

- (注)1 「各種交付金」には、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、特別地方消費税交付金、自動車取得税交付金、自動車税環境性能割交付金、法人事業税交付金及び新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金の合計額を計上してください。
- 2 「国庫支出金」には、交通安全対策特別交付金は含まず、国有提供施設等所在市町村助成交付金を含めた額を計上してください。
- 3 「うち一般財源」には、地方税、各種交付金(注1参照)、地方譲与税、地方特例交付金等及び地方交付税の合計額を計上してください。
- 4 「増減の要因」には、国庫支出金にあっては増減した国庫支出金名とその増減額、繰入金にあっては繰入の相手先と繰入額、地方債にあっては増減した起債の名称とその増減額を記入してください。
- 5 「特徴点・理由」は、構造的なもの、単年度限りのものも含めて記入してください。

団体名	大月市
-----	-----

### 3-2 令和3年度決算の特徴

#### (3)-2 歳入の状況【うち復旧・復興事業分】

(単位:千円、%)

	令和3年度				令和2年度				増減の要因
	決算額	構成比	増減額	増減率	決算額	構成比	増減額	増減率	
一般財源等			0		0		0		
うち震災復興特別交付税			0		0		0		
国庫支出金			0		0		0		
うち普通建設事業費支出金			0		0		0		
うち災害復旧事業費支出金			0		0		0		
うち東日本大震災復興交付金			0		0		0		
地方債			0		0		0		
その他			0		0		0		
うち繰入金			0		0		0		
歳入合計	0		0		0		0		

(特徴点・理由)

(注)1 決算額は、調査表41表該当個所に記入した数値を記入してください。

2 「増減の要因」には、国庫支出金にあっては増減した国庫支出金名とその増減額、繰入金にあっては繰入の相手先と繰入額、地方債にあっては増減した起債の名称とその増減額を記入してください。

3 「特徴点・理由」は、構造的なもの、単年度限りのものも含めて記入してください。

団体名	大月市
-----	-----

### 3-3 令和3年度決算の特徴

#### (4)-1 目的別歳出の状況

(単位:千円、%)

区分	令和3年度				令和2年度				増減の要因
	決算額	構成比	増減額	増減率	決算額	構成比	増減額	増減率	
議会費	125,562	0.9	△ 4,593	△ 3.5	130,155	0.8	△ 5,597	△ 4.1	議員報酬等△4,192
総務費	3,295,335	23.6	△ 1,920,073	△ 36.8	5,215,408	32.6	2,984,589	133.8	特別定額給付金事業△2,360,532、PCB廃棄委託+66,812、職員退職金+62,251
民生費	3,728,991	26.8	323,376	9.5	3,405,615	21.3	363,876	12.0	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支援事業+218,750、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業+219,269、障害福祉サービス費+43,167
衛生費	1,880,391	13.5	127,791	7.3	1,752,600	11.0	△ 1,286	△ 0.1	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 35,278、新型コロナウイルスワクチン接種事業74,317
労働費	14,970	0.1	720	5.1	14,250	0.1	1,401	10.9	広域シルバー人材センター-運営支援+720
農林水産業費	222,882	1.6	78,399	54.3	144,483	0.9	16,733	13.1	森林整備地域活動支援事業+12,093、土地改良施設維持管理適正化+3,238 農業水路等長寿命化・防災減災事業+15,992
商工費	96,140	0.7	△ 73,522	△ 43.3	169,662	1.1	86,502	104.0	持続化応援支援金事業△59,231、事業者応援金事業△35,571 休業等要請協力支援金事業+25,778、新規事業チャレンジ補助事業 +6,959
土木費	887,598	6.4	63,891	7.8	823,707	5.2	85,546	11.6	社会資本整備総合交付金事業【明許】32,097、【現年】43,733
消防費	757,198	5.4	△ 316,789	△ 29.5	1,073,987	6.7	427,945	66.2	防災行政無線デジタル化△328,358
教育費	1,378,066	9.9	△ 143,222	△ 9.4	1,521,288	9.5	136,621	9.9	プール建設△76,759、ICT整備△85,131、学校施設営繕(トイレ)+70,315
災害復旧費	0	0.0	△ 157,634	皆減	157,634	1.0	55,933	55.0	
公債費	1,549,088	11.1	△ 35,701	△ 2.3	1,584,789	9.9	△ 36,040	△ 2.2	
その他	0	0.0	0		0	0.0	0		
歳出合計	13,936,221	100.0	△ 2,057,357	△ 12.9	15,993,578	100.0	4,116,223	34.7	

#### (特徴点・理由)

- 総務費…R2特別定額給付金事業の終了により、大幅な減額であるが、PCB 廃棄や基幹システム更新経費が経常的に支出されている。
- 民生費…コロナ禍による子育て世帯への特別定額金給付や市単給付による増
- 衛生費…コロナワクチン接種経費の増
- 教育費…ひとり1台PCやプール建設が終了したことから減額であるが、老朽化した施設の維持経費が今後増加してゆく

(注)1 「増減の要因」欄には、必要に応じて事業名を記入する等、具体的に記入してください。

2 「特徴点・理由」は、構造的なもの、単年度限りのものも含めて記入してください。

団体名	大月市
-----	-----

### 3-3 令和3年度決算の特徴

#### (4)-2 目的別歳出の状況(民生費の内訳)

(単位:千円、%)

区分	令和3年度				令和2年度				増減の要因
	決算額	構成比	増減額	増減率	決算額	構成比	増減額	増減率	
民生費	3,728,991	100.0	323,376	9.5	3,405,615	100.0	363,877	12.0	
社会福祉費	1,362,969	36.6	251,035	22.6	1,111,934	32.7	62,847	6.0	
性質別内訳									
扶助費	932,150	25.0	256,756	38.0	675,394	19.8	11,939	1.8	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支援事業+213,900、障害者自立支援 +46,042、
繰出金	201,821	5.4	△ 4,042	△ 2.0	205,863	6.0	2,425	1.2	国民健康保険特別会計繰出金△4,042
その他	228,998	6.1	△ 1,679	△ 0.7	230,677	6.8	48,483	26.6	
老人福祉費	889,299	23.8	△ 19,666	△ 2.2	908,965	26.7	18,949	2.1	
性質別内訳									
扶助費	2,437	0.1	164	7.2	2,273	0.1	295	14.9	敬老祝い金支給事業△225、低所得者利用者負担支援事業389
繰出金	815,062	21.9	△ 2,699	△ 0.3	817,761	24.0	1,024	0.1	介護保険特別会計+3,862、後期高齢者医療特別会計△7,359
その他	71,800	1.9	△ 17,131	△ 19.3	88,931	2.6	17,630	24.7	保健福祉計画策定△1,892、シルバーお出かけバス交付△3,131、寝たきり老人介護慰労△5,350
児童福祉費	1,165,857	31.3	162,546	16.2	1,003,311	29.5	263,565	35.6	
性質別内訳									
扶助費	960,321	25.8	358,657	59.6	601,664	17.7	39,579	7.0	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業+197,320、幼稚園施設型給付+147,147
その他	205,536	5.5	△ 196,111	△ 48.8	401,647	11.8	223,986	126.1	幼稚園再編整備(令和にこにこ園)△214,700
生活保護費	310,866	8.3	△ 70,539	△ 18.5	381,405	11.2	18,715	5.2	
災害救助費	0	0.0	0		0	0.0	△ 200	皆減	

#### (特徴点・理由)

- コロナ禍による子育て世帯への特別定額金給付や市単独給付による総額で9.5%増となった。
- 社会福祉費…住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支援事業+218,750、障害者自立支援 +46,042、
- 老人福祉費…後期高齢、介護保険事業への繰り出しの微減(△0.3%)
- 児童福祉費…子育て世帯への臨時特別給付金給付事業による16.2%の増
- 生活保護費…入院の減により、医療扶助が減

(注)1 「増減の要因」欄には、必要に応じて事業名を記入する等、具体的に記入してください。

2 「特徴点・理由」は、構造的なもの、単年度限りのものも含めて記入してください。

団体名	大月市
-----	-----

### 3-3 令和3年度決算の特徴

#### (4)-3 目的別歳出の状況【うち復旧・復興事業分】

(単位:千円、%)

	令和3年度				令和2年度				増減の要因
	決算額	構成比	増減額	増減率	決算額	構成比	増減額	増減率	
総務費			0		0		0		
民生費			0		0		0		
うち災害救助費			0		0		0		
衛生費			0		0		0		
労働費			0		0		0		
農林水産業費			0		0		0		
商工費			0		0		0		
土木費			0		0		0		
消防費			0		0		0		
教育費			0		0		0		
災害復旧費			0		0		0		
公債費			0		0		0		
その他			0		0		0		
歳出合計	0		0		0		0		

(特徴点・理由)

(注)1 「増減の要因」欄には、必要に応じて事業名を記入する等、具体的に記入してください。

2 「特徴点・理由」は、構造的なもの、単年度限りのものも含めて記入してください。

団体名	大月市
-----	-----



### 3-4 令和3年度決算の特徴

#### (5)-1 性質別歳出の状況

(単位:千円、%)

	令和3年度				令和2年度				増減の要因
	決算額	構成比	増減額	増減率	決算額	構成比	増減額	増減率	
義務的経費	6,231,965	44.7	414,407	7.1	5,817,558	36.4	117,998	2.1	
人件費	2,489,163	17.9	102,740	4.3	2,386,423	14.9	79,094	3.4	コロナウイルスワクチン接種医師報酬等+31,401
うち職員給	1,445,883	10.4	△ 89,043	△ 5.8	1,534,926	9.6	36,881	2.5	
うち基本給	962,668	6.9	△ 84,085	△ 8.0	1,046,753	6.5	42,888	4.3	
うちその他手当	483,215	3.5	△ 4,958	△ 1.0	488,173	3.1	△ 6,007	△ 1.2	
うち退職金	191,473	1.4	65,905	52.5	125,568	0.8	△ 153,773	△ 55.0	定年退職(5→8名)
扶助費	2,193,714	15.7	347,368	18.8	1,846,346	11.5	74,944	4.2	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支援事業+213,900 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業+216,300
公債費	1,549,088	11.1	△ 35,701	△ 2.3	1,584,789	9.9	△ 36,040	△ 2.2	元金△23,913、利息△16,049
投資的経費	866,278	6.2	△ 396,427	△ 31.4	1,262,705	7.9	898,877	247.1	
普通建設事業費	866,278	6.2	△ 238,793	△ 21.6	1,105,071	6.9	842,944	321.6	
うち補助事業費	350,376	2.5	△ 60,593	△ 14.7	410,969	2.6	360,430	713.2	幼稚園・保育所(園)の再編整備事業△214,700、社会資本整備 総合交付金事+81,088、グリーンワークション推進+36,677、立地適正 化23,900、農業水路長寿命化 +15,992
うち単独事業費	515,902	3.7	△ 178,200	△ 25.7	694,102	4.3	482,514	228.0	小中学校施設営繕 +97,431、防災無線デジタル化△328,310、 高規格救急車整備△32,890、中央公民館ボイラー更新+11,669
その他の経費	6,837,978	49.1	△ 2,075,337	△ 23.3	8,913,315	55.7	3,099,348	53.3	
うち物件費	1,873,930	13.4	117,239	6.7	1,756,691	11.0	△ 17,347	△ 1.0	PCB廃棄委託+63,942、ｺﾏﾝﾄﾞ対策公共施設(ﾄｲﾚ様式化、自動水栓化)+22,153
うち補助費等	1,663,960	11.9	△ 2,403,718	△ 59.1	4,067,678	25.4	2,289,408	128.7	特別定額給付金事業△2,347,500、中央病院運営事業△69,025 ﾊﾞｽ運行補助 +16,047
うち積立金	1,600,579	11.5	196,536	14.0	1,404,043	8.8	653,622	87.1	財政調整基金繰入174,779、公共施設整備基金 +254,216、ふるさと基金△221,030
うち貸付金	31,000	0.2	31,000	皆増	0	0.0	△ 23,200	皆減	中央病院医療機器整備貸付金+31,000
うち繰出金	1,429,758	10.3	△ 8,069	△ 0.6	1,437,827	9.0	2,303	0.2	
歳出合計	13,936,221	100.0	△ 2,057,357	△ 12.9	15,993,578	100.0	4,116,223	34.7	

#### (特徴点・理由)

- 総額では、R2に実施した国庫支出金を財源とする特別定額給付金事業の減により、12.9%減となった。
- ・扶助費は、コロナ地方創生交付金事業などの新型コロナ感染症対策や子育て世帯への臨時特別給付金事業等により、18.8%の増となった。
- 人件費では、定年退職者が増加し、前年度と比較して4.3%の増加となった。
- 普通建設事業費については、R2に実施した行政防災無線のデジタル化、幼稚園・保育所(園)の再編整備事業、鳥沢小学校プール建設が減となり、前年度と比較して21.6%の減となった。

(注)1 「うち補助事業費」には、受託事業費のうちの補助事業費を含めてください。

2 「うち単独事業費」には、同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含めてください。

3 普通建設事業費の「増減の要因」各欄には、具体的な事業名を記載のうえ、新規事業には◎印を、廃止・終了事業には◆印を付けてください。

4 「特徴点・理由」は、構造的なもの、単年度限りのものも含めて記入してください。

### 3-4 令和3年度決算の特徴

#### (5)-2 性質別歳出の状況【うち復旧・復興事業分】

(単位:千円、%)

	令和3年度				令和2年度				増減の要因
	決算額	構成比	増減額	増減率	決算額	構成比	増減額	増減率	
義務的経費			0		0		0		
人件費			0		0		0		
うち職員給			0		0		0		
扶助費			0		0		0		
公債費			0		0		0		
投資的経費			0		0		0		
普通建設事業費			0		0		0		
うち補助事業費			0		0		0		
うち単独事業費			0		0		0		
うち国直轄事業負担金			0		0		0		
災害復旧事業費			0		0		0		
うち補助事業費			0		0		0		
うち単独事業費			0		0		0		
その他の経費			0		0		0		
うち物件費			0		0		0		
うち補助費等			0		0		0		
うち積立金			0		0		0		
うち貸付金			0		0		0		
うち繰出金			0		0		0		
歳出合計	0		0		0		0		

(特徴点・理由)

- (注)1 「うち補助事業費」には、受託事業費のうちの補助事業費を含めてください。  
 2 「うち単独事業費」には、同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含めてください。  
 3 投資的事業費には、失業対策事業費を含めてください。  
 4 普通建設事業費の「増減の要因」各欄には、具体的な事業名を記載のうえ、新規事業には◎印を、廃止・終了事業には◆印を付けてください。  
 5 「特徴点・理由」は、構造的なもの、単年度限りのものも含めて記入してください。

団体名	大月市
-----	-----

### 3-5 令和3年度決算の特徴

#### (6) 地方税の状況

(単位:百万円、%)

	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	増減額	増減率	増減の要因
1 普通税	4,358	4,519	△ 161	△ 3.6	
(1) 法定普通税	4,358	4,519	△ 161	△ 3.6	
ア 市町村民税	1,205	1,219	△ 14	△ 1.1	
(ア) 個人分	1,033	1,085	△ 52	△ 4.8	
(イ) 法人分	172	134	38	28.4	
イ 固定資産税	2,932	3,092	△ 160	△ 5.2	大型償却資産の減価償却による
ウ 軽自動車税	87	86	1	1.2	
(ア) 環境性能割	4	4	0	0.0	
(イ) 種別割	83	82	1	1.2	
エ 市町村たばこ税	134	122	12	9.8	
オ 特別土地保有税	0	0	0		
キ その他		0	0		
(2) 法定外普通税		0	0		
2 目的税	0	0	0		
(1) 法定目的税	0	0	0		
ア 都市計画税		0	0		
イ 事業所税		0	0		
(2) 法定外目的税		0	0		
3 旧法による税		0	0		
地方税合計	4,358	4,519	△ 161	△ 3.6	
地方譲与税	115	114	1	0.9	
地方消費税交付金	583	545	38	7.0	

- (注) 1 決算額は、調査表06表及び05表の該当個所に記入した数値を集計し、百万円単位に四捨五入して記入してください。  
2 増減の要因については、具体的に簡潔に記入してください。

団体名	大月市
-----	-----

## 4 基金に関する調

### 基金の設置状況に関する調

(単位:千円)

	基金名称	R2末現在高	R3積立額	積立の理由	R3取崩額	取崩の理由	R3末現在高
積立基金	財政調整基金	791,080	482,316	基金利息 356 他			1,273,396
	減債基金	209,752	43,290	財産売払収入 43,168、基金利息122			253,042
	(その他特定目的基金)	2,514,847	1,074,973		715,447		2,874,373
	消防施設・設備等整備基金	108,459	4,779	負担金 他	32,745	指令センター機器更新負担金	80,493
	公共施設整備基金	656,103	483,226	財産売払69,587、貸付13,093 他	3,294	橋りょう点検委託	1,136,035
	地域振興基金	426,340	453	財産貸付収入247 基金利息205	2,089	地域振興補助	424,704
	福祉社会対策基金	11,044	9	基金利息 9			11,053
	豊かな環境づくり基金	50,982	41	基金利息 41			51,023
	ふるさと水と土保全対策基金	10,121	1	基金利息 1			10,122
	短期大学教育施設整備基金	199,049	1,110	基金利息 他			200,159
	小林宏治育英奨学基金	4,990			479	奨学金給付事業	4,511
	明日をひらく人づくり基金	50,363	10	基金利息 10			50,373
	職員退職手当支給準備基金	132,326	14,436	負担金6,600 他	20,633		126,129
	ふるさと大月応援基金	842,598	545,918	寄附金 545,911 他	646,430	定住促進事業、子育て支援医療費助成 他	742,086
	豊かな森づくり基金	22,472	24,990	森林環境譲与税交付額	9,777	森林整備地域活動支援事業 他	37,685
		0					0
	合計	3,515,679	1,600,579		715,447		4,400,811
定額運用基金	土地開発基金	407,546	2	基金利息 2			407,548
	(その他定額運用基金)	1,000	0		0		1,000
	印刷業務基金	1,000					1,000
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
	合計	408,546	2		0		408,548

- (注) 1 表には、すべての基金を記載して下さい。(行が足りない場合は、適宜追加して下さい。)
- 2 表中、「R2末現在高」は29表01行と、「R3積立額」は29表02行と、「R3取崩額」は29表03行と、「R3末現在高」は29表06行と一致します。  
ただし、29表05行に数値の入力がある場合、「R2末現在高」は29表06行とは一致しません。  
また、本表「R3積立額」には、歳計剰余金処分によるものを除いて入力して下さい。
- 3 その他特定目的基金の「積立の理由」欄には、それぞれの基金について、積立金の主な財源とその金額を記載して下さい。
- 4 その他特定目的基金の「取崩の理由」欄には、それぞれの基金について、主な充当先の事業名とその金額を記載して下さい。
- 5 基金を新設した場合は、「積立の理由」欄に上記注3に係る記載の外、新設した目的を記載して下さい。また、基金を解散した場合は、上記注4に係る記載の外、基金を解散した理由を記載して下さい。

団体名	大月市
-----	-----

## 6 繰越額等の状況

(単位:千円)

継続費繰越繰越額			主な繰越事業(金額)とその理由
3年度	2年度	増減額	
	0	0	

(単位:千円)

繰越明許費繰越額			主な繰越事業(金額)とその理由
3年度	2年度	増減額	
603,864	573,889	29,975	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・猿橋駅周辺基盤整備事業 4,990</li> <li>・大月駅周辺基盤整備事業 285,194</li> <li>・介護施設整備等補助事業 41,151</li> <li>・新型コロナワクチン接種体制確保事業 49,168</li> <li>・新型コロナワクチン接種事業 22,000</li> <li>・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支 143,442</li> <li>・国道看板撤去業務委託料 803</li> <li>・マイナンバーカード所有者の転出・転入手続ワン: 3,580</li> <li>・子育て世帯への臨時特別給付金事業 516</li> <li>・県営農業基盤整備促進事業 7,350</li> <li>・社会資本整備総合交付金事業 18,000</li> <li>・農業水路等長寿命化・防災減災事業 16,000</li> <li>・富浜公民館建設事業 11,670</li> </ul>

(単位:千円)

事故繰越繰越額			主な繰越事業(金額)とその理由
3年度	2年度	増減額	
	0	0	

(単位:千円)

事業繰越額			主な繰越事業(金額)とその理由
3年度	2年度	増減額	
	0	0	

(単位:千円)

支払繰延額			主な繰越事業(金額)とその理由
3年度	2年度	増減額	
	0	0	

(単位:千円)

合計		
3年度	2年度	増減額
603,864	573,889	29,975

(注)1 「主な繰越事業(金額)とその理由」欄には具体的かつ明瞭に記載してください。

団体名	大月市
-----	-----

## 7 普通建設事業に関する調

(単位:千円)

事業名 (目的別 区分名)	決算額	補 助 事 業								単 独 事 業					
		決算額	補助基本額	財 源 内 訳						決算額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	分担金等	その他特財	一般財源等		県支出金	地方債	分担金等	その他特財	一般財源等
1総務費	60,808	33,677	33,677	1,954	15,861			2,540	13,322	27,131				17,400	9,731
2民生費	31,023								0	31,023					31,023
3衛生費	6,412	5,852	5,852	1,425	1,950			2,400	77	560					560
5農林水産費	18,170	15,992	15,992	8,635	78	6,200		900	179	2,178	1,800		200		178
6商工費	300								0	300					300
7土木費	237,651	180,268	180,268	94,523	1,971	53,000		8,294	22,480	57,383				40,197	17,186
8消防費	185,582								0	185,582		115,600		58,997	11,085
9教育費	249,073	114,587	114,587	36,405		55,200		22,982	0	134,486		2,300		57,511	74,675
10その他	0								0						0
県営事業負担金	77,259								0	77,259		63,700		12,665	894
合 計	866,278	350,376	350,376	142,942	19,860	114,400	0	37,116	36,058	515,902	1,800	181,600	200	186,670	145,632

- (注) 1 本調査は、普通建設事業費のうち、補助事業費及び単独事業費を調査するものです。  
 2 補助事業で国庫支出金の欄に記入する場合は、必ず補助率を( )書きしてください。なお、定額補助の場合は(定額)と記入してください。  
 3 「分担金等」の欄には、分担金、負担金、寄附金を記入してください。  
 4 補助事業で、補助基本額が国庫支出金を補助率で割り戻した額と一致しない場合(補助事業の決算額と補助基本額が一致しない場合)はその理由を別紙に記入してください。  
 5 継ぎ足し単独事業については、当該補助事業と同じ行に入力して下さい。

団体名	大月市
-----	-----

## 8 物件費の内訳

(単位:千円)

項目	3年度決算額	2年度決算額	増減額	増減理由
1 賃金		0	0	
2 旅費	9,568	7,594	1,974	短大教育推進事業+1210
3 交際費	226	318	△ 92	市長交際費△55、議長交際費△39
4 需用費	307,147	336,426	△ 29,279	マスク配付等(コロナ対策)△32,611、国政選挙+2246
5 役務費	82,732	71,462	11,270	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業+5,839、防災無線施設管理2,059
6 備品購入費	109,425	143,587	△ 34,162	避難所コロナ対策△21,782、学校ICT整備△75,994 基幹システム機器+46,819
7 委託料	1,210,187	1,049,723	160,464	コロナウイルス予約システム +70,117 庁舎管理(PCB廃棄)+61,788
8 その他	154,645	147,581	7,064	防災無線システム使用料+1,296 短期大学PCリース+1,997、コロナワクチン接種会場器具レンタル+3,563
合計	1,873,930	1,756,691	117,239	

(注)「増減理由」欄には、必要に応じて事業名を記入する等、具体的に記入してください。

## 9 繰上償還及び借換えの状況

### (1) 補償金免除繰上償還実施額

(単位:千円)

補償金免除 繰上償還 実施額	実施額			
	借換え(A)	償還のみ(B)	その他	
	(その他の方法)			

(注)1 補償金免除繰上償還実施額とは、補償金免除繰上償還に際し、その対象額として認められた額のうち、実際に繰上償還を実施した額を記入してください。

2 その他の方法には、借換や償還のみによらない方法で繰上償還を実施した場合、その具体的な手段を明記してください。

### (2) (1)以外の繰上償還及び借換の状況

(単位:千円)

繰上償還	繰上償還額(C)	起債名称	繰上償還の理由
借換え	借換額(D)	起債名称	借換の理由

(注)令和3年度決算額のうち、繰上償還及び借換に係る分について、金額、起債名称及びその理由を記入してください。

### (3) 繰上償還額及び借換額の総額

(単位:千円)

繰上償還額 (B) + (C)	借換額 (A) + (D)
0	0

団体名	大月市
-----	-----

## 10 元利償還金に関する調

(単位:千円)

地方債名	元利償還額	左に充当された 特定財源の内訳	一般財源等
公営住宅建設事業	22,976	公営住宅使用料 22,976	
都道府県貸付金	53,256	市町村振興資金元利補給金 374	52,882
	1,472,856		1,468,216
計 A	1,549,088		1,521,098
うち 繰上償還額	公営企業債 に係るもの B		
	転貸債に係 るもの C		
	公共用地先 行取得債に 係るもの D		
	任意に行っ たもの E		
	その他 F		
	計(B~F)	0	
公営企業債償還 額(繰上償還分 を含む) G			
転貸債償還額 (繰上償還分 を含む) H			
A-(B+D+ E+F+H)	1,549,088		1,521,098
A-(C+D+ E+F+G)	1,549,088		1,521,098

(注) 1 「特定財源の内訳」欄は、なるべく具体的に記載してください。  
(例:臨時地方道整備事業債元利補給金 〇〇〇千円)

団体名	大月市
-----	-----